

経済産業省 同時発表

令和元年10月25日

自動車局環境政策課

G20 重量車低炭素化実務者会議を開催します！

国土交通省は、経済産業省と連携して、「G20 重量車低炭素化実務者会議」を開催し、各国の自動車環境行政実務者と、主に重量車（トラック・バス）の燃費向上・排出ガス抑制に係る政策等について、意見交換を実施します。

令和元年10月28日（月）～30日（水）の間、国土交通省及び経済産業省は、議長である米国環境保護庁及び欧州委員会と協力して、「G20 重量車低炭素化実務者会議」を開催します。

本会議は平成30年9月にアルゼンチンで初めて開催されました。本年、我が国はG20サミットの開催国であることから、我が国で「G20 重量車低炭素化実務者会議」を開催し、主に重量車の燃費向上・排出ガス抑制に係る政策等について、各国の自動車環境行政実務者と意見交換を実施します。

我が国の二酸化炭素排出量のうち、運輸部門からの排出量は約2割を占めており、そのうち重量車の占める割合は約4割です。パリ協定を踏まえ、我が国は温室効果ガス排出量を2013年度比で2030年度までに26%削減させることを目標としております。この目標を達成するためには重量車分野においても温室効果ガスを削減する必要があるため、重量車の低炭素化に取り組んで参ります。

また、本会議を通じて、我が国の政策や技術を参加国に紹介することで、国際的な展開を図り、我が国のみならず諸外国における重量車の低炭素化に貢献します。

記

1. 日時：令和元年10月28日（月）～30日（水）

2. 場所：東京

3. 参加予定者

- ・国土交通省（山崎孝章 自動車局環境政策課長ほか）
- ・資源エネルギー庁（小山雅臣 省エネルギー・新エネルギー部政策課国際室長ほか）
- ・米国、欧州連合、アルゼンチン、インド、オーストラリア、カナダ、カンボジア、サウジアラビア、ドイツ、ブラジル、ミャンマー、モンゴル、ラオスの政府関係者 約20名
- ・学識経験者、非政府組織等 約20名

【お問い合わせ先】

自動車局環境政策課 松川、^{たもぎ}田面木

代表：03-5253-8111（内線 42504、42525）

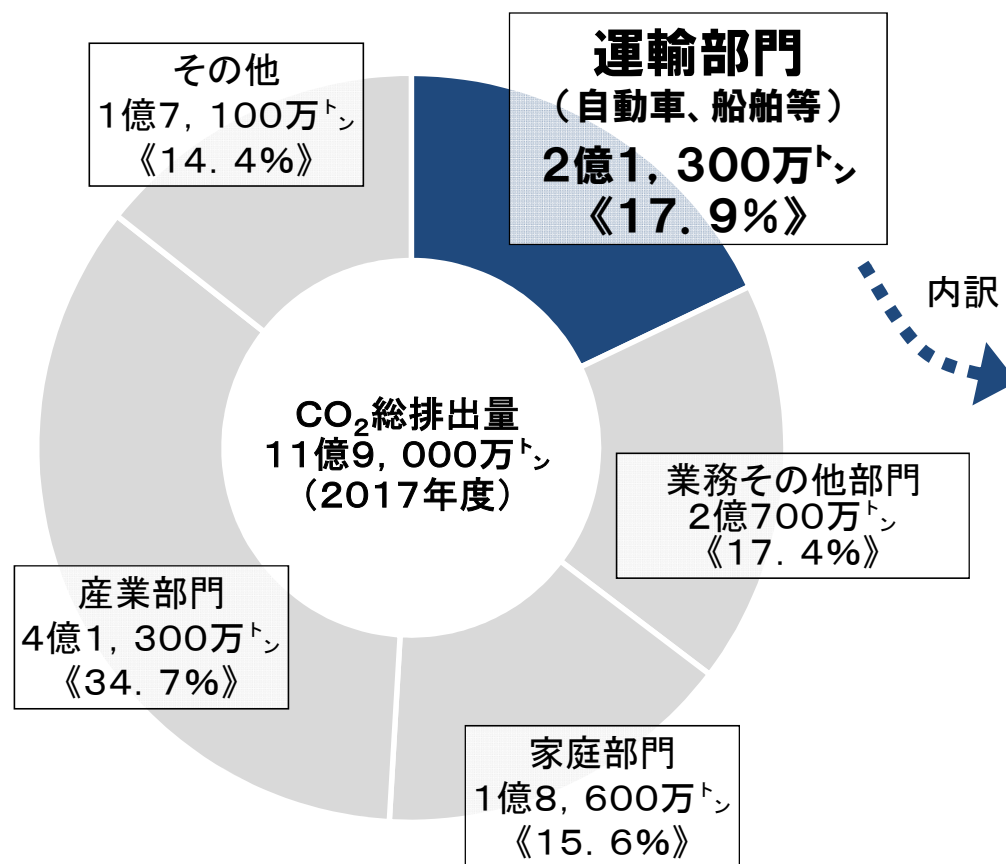
直通：03-5253-8604

FAX：03-5253-1636

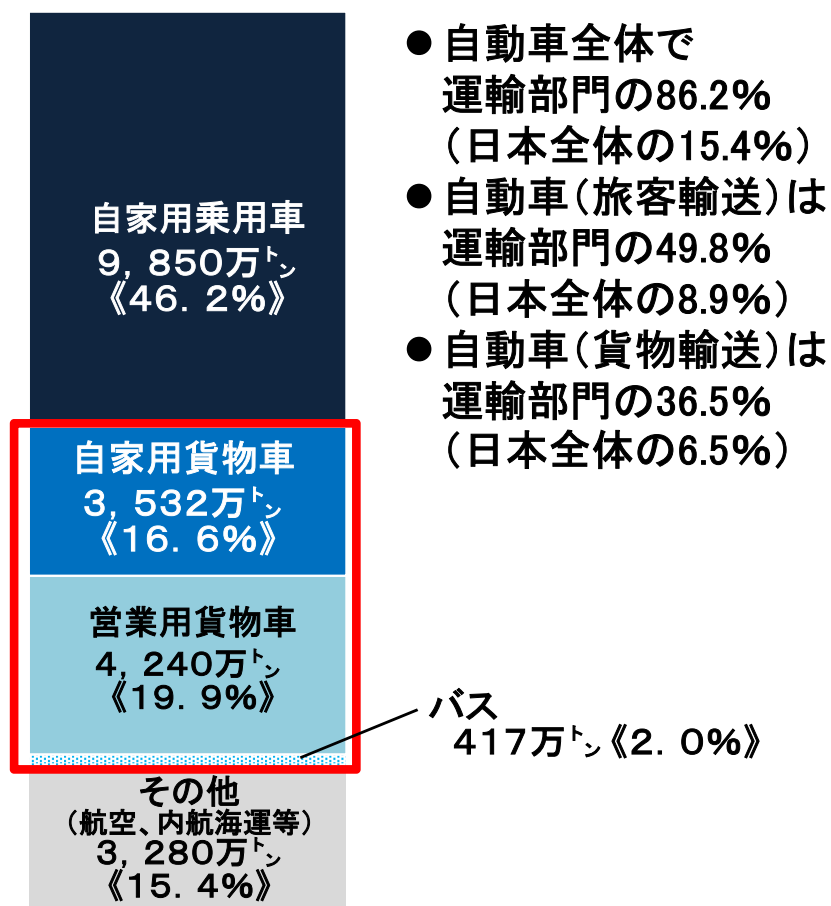
二酸化炭素排出量の現状（2017年度確報値）

- 日本の二酸化炭素排出量(2017年度)のうち、運輸部門からの排出量は17.9%。
- 自動車全体では、運輸部門のうち86.2%(日本全体の15.4%)を排出。

日本の各部門における二酸化炭素排出量



運輸部門における二酸化炭素排出量(配分後)



- 自動車全体で
運輸部門の86.2%
(日本全体の15.4%)
- 自動車(旅客輸送)は
運輸部門の49.8%
(日本全体の8.9%)
- 自動車(貨物輸送)は
運輸部門の36.5%
(日本全体の6.5%)